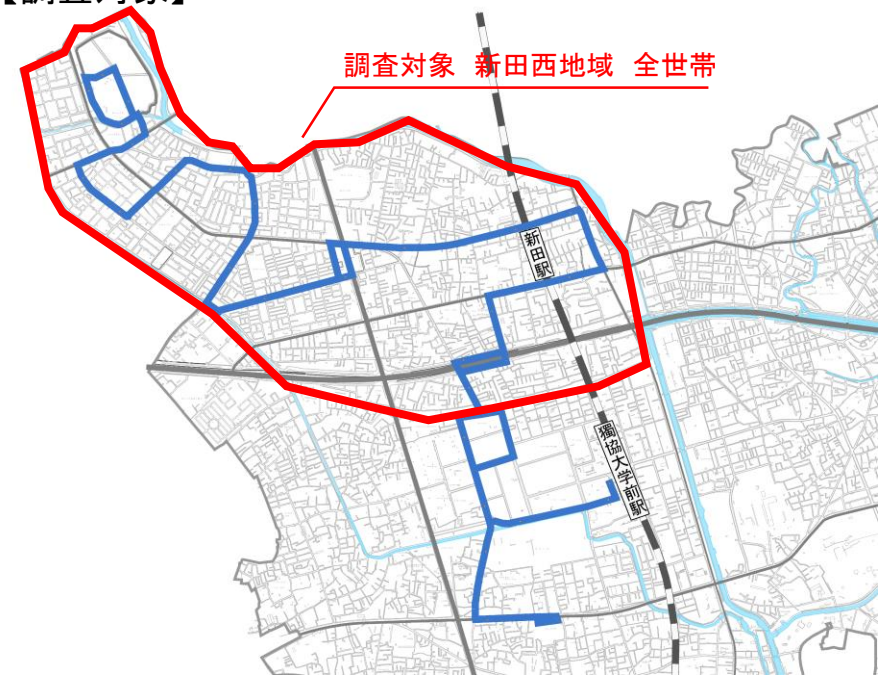
1. 改善に向けたアンケート調査の概要

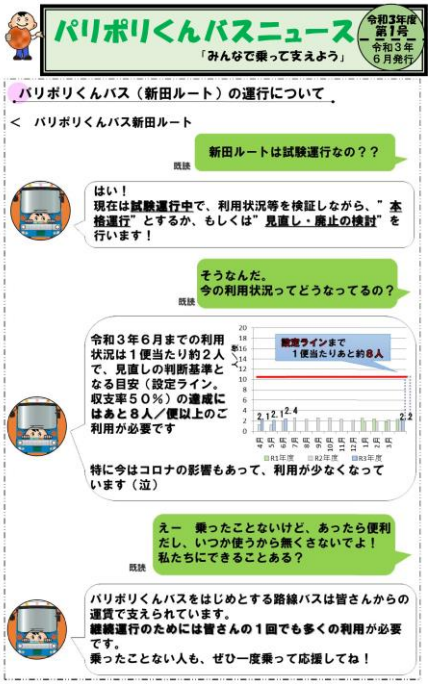
・新田ルートの利用状況改善のためには、運行経路の変更等の抜本的な改善の実施も視野に入れる必要がある。
・新田西地域の自治会の協力のもと、アンケート調査を実施し地域ごとや年齢ごとの課題、意見を把握した。

アンケート調査について
■調査実施時期：令和3年9月～令和4年1月
■対象　　：新田地域全世帯（10,288世帯）
■実施方法　　：地元自治会協力のもと回覧形式で全世帯にアンケートを配布・回収
■回収部数　　：N=4,926（回収率47.9%）
■調査内容　　：新田ルートの課題と改善について

【調査対象】



【回覧資料】

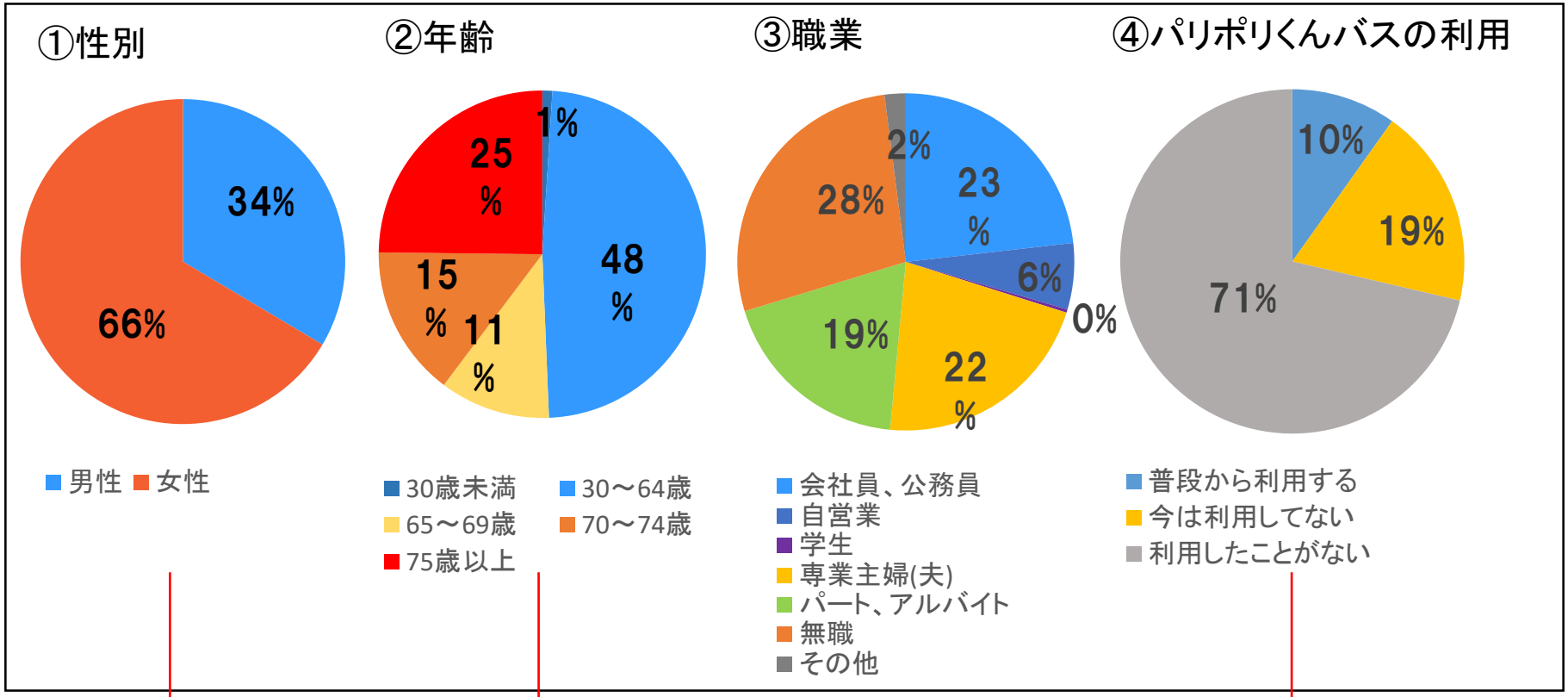


2. アンケート調査の結果

・アンケートの調査結果を以降に示す。

■属性について

全体　　N=4926



女性の方の回答が多い

回答者の半数は65歳以上

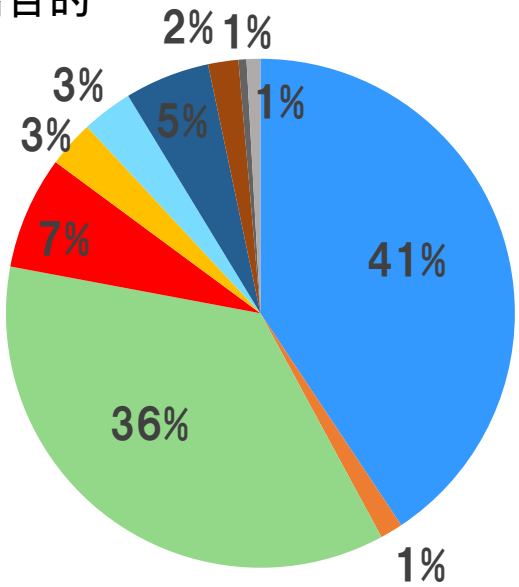
日常的な利用は10%程度

■属性について

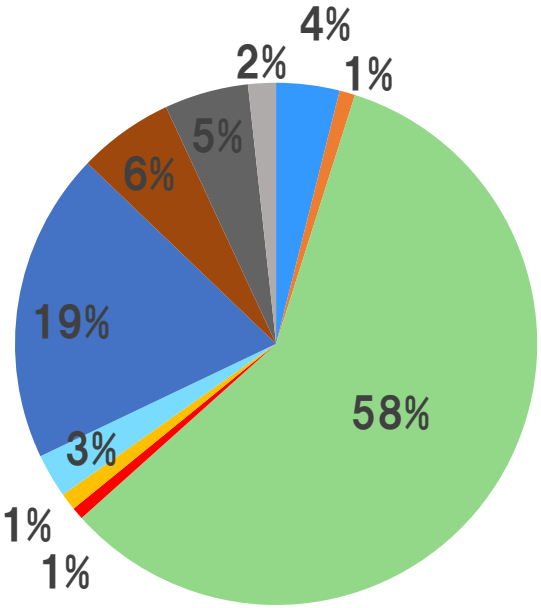
全体　　N=4926

⑤主な外出目的

■平日



■休日



■通勤　■通学　■買物　■通院
■公共施設利用　■スポーツ施設利用　■私事・雑事　■飲食・カフェ・散歩
■外出しない　■その他

平日は通期・買い物が主な外出行動

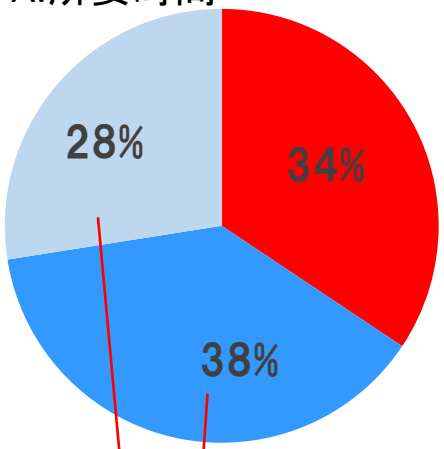
休日は買い物が主な外出行動

■普段からパリポリくんバスを利用している人の意見

N=477

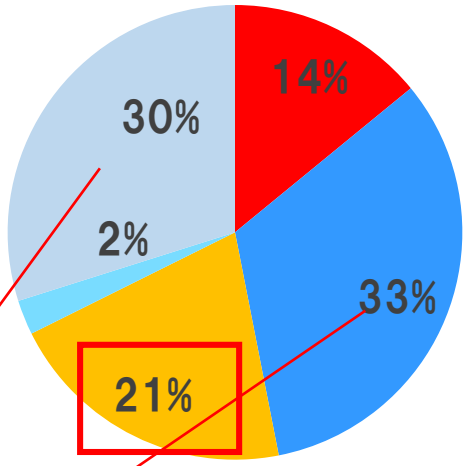
①新田ルートの課題について

A.所要時間



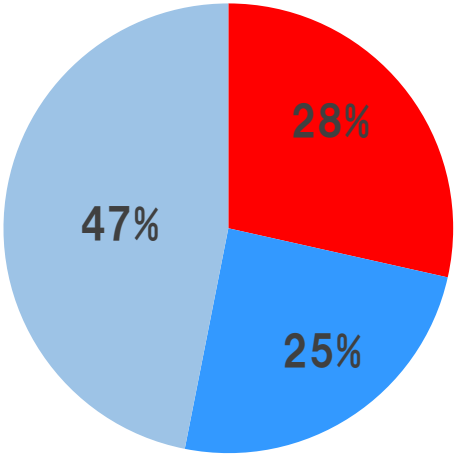
- 所要時間が長い
- 所要時間は大きな問題ではない
- あまり関係ない

B.ルートが迂回している



- 迂回するべきではない
- 迂回は許容できる
- 迂回するべきではないが、バス停が家から遠くなったら利用しない
- 迂回するべきではなく、バス停が家から遠くなっても利用する
- あまり関係ない

C.休日の運行



- 休日はあまり利用しないから運行の必要はない
- 休日よく利用するため必要
- あまり関係ない

「利用している人」は所要時間やルートの迂回について大きな問題だと感じていない人が多く見られる

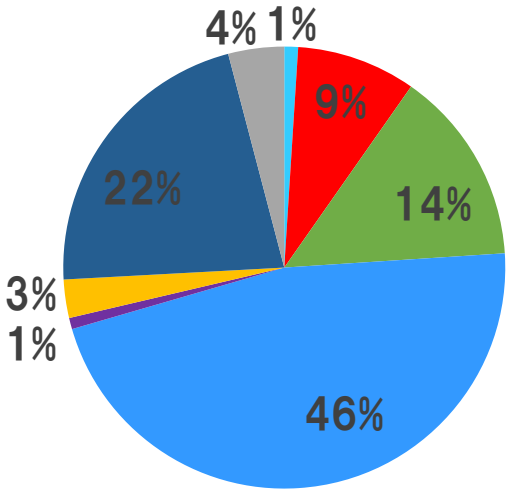
家から遠くなったら利用しない人は21%であり、ルートの迂回をなくした場合は、利用者が減少することも考えられる。

■普段パリポリくんバスを利用しない人の意見

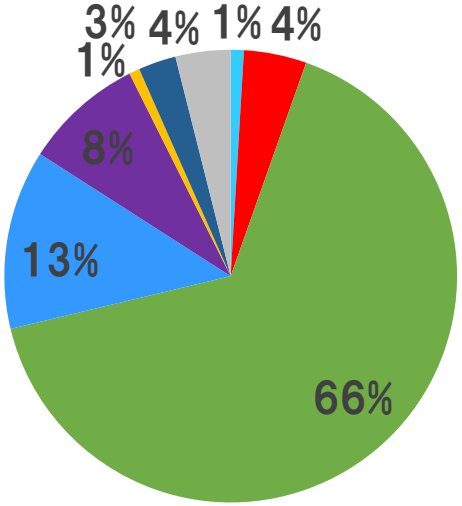
N=4364

■利用しない理由

A.病院へ行く時



B.駅へ行く時



- 料金が高いから
- 時間がかかるから
- 徒歩や自転車を利用するから
- 車を利用するから
- 路線バスを利用するから
- タクシーを利用するから
- この施設を普段利用しない
- その他

「車を利用するから」の割合が多い

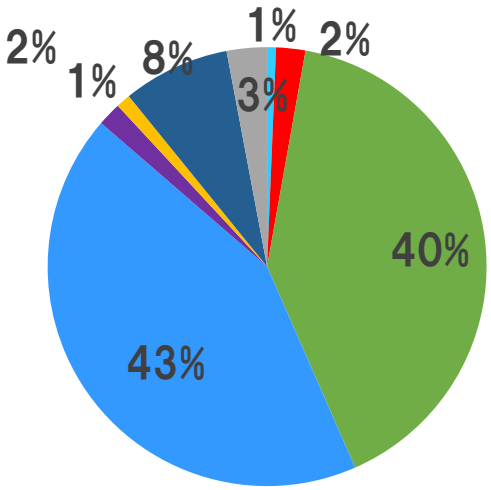
「徒歩や自転車を利用するから」の割合が多い

■普段パリポリくんバスを利用しない人の意見

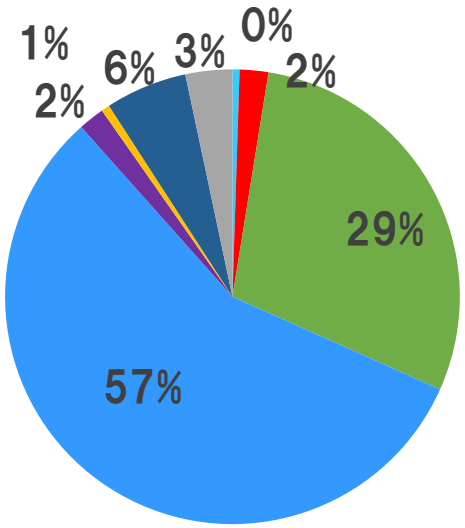
N=4364

■利用しない理由

C.公共施設へ行く時



D.商業施設へ行く時



- 料金が高いから
- 時間がかかるから
- 徒歩や自転車を利用するから
- 車を利用するから
- 路線バスを利用するから
- タクシーを利用するから
- この施設を普段利用しない
- その他

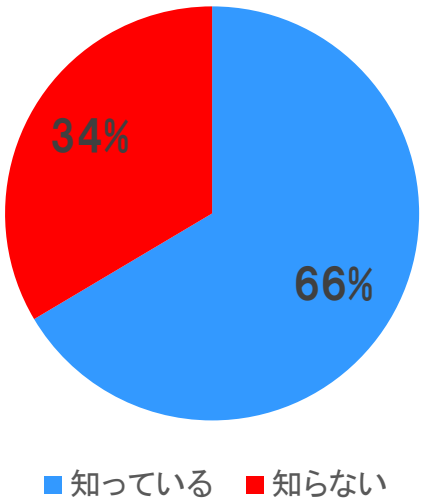
「車を利用するから」「徒歩や自転車を利用するから」の割合が多い

「車を利用するから」「徒歩や自転車を利用するから」の割合が多い

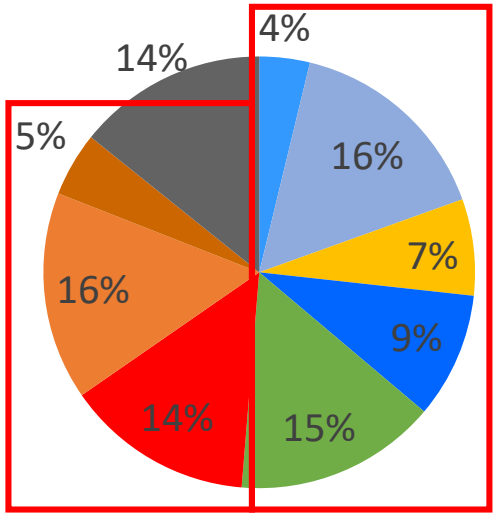
■普段パリポリくんバスを利用しない人の意見

N=4364

①知名度



②どのように改善したら利用するか

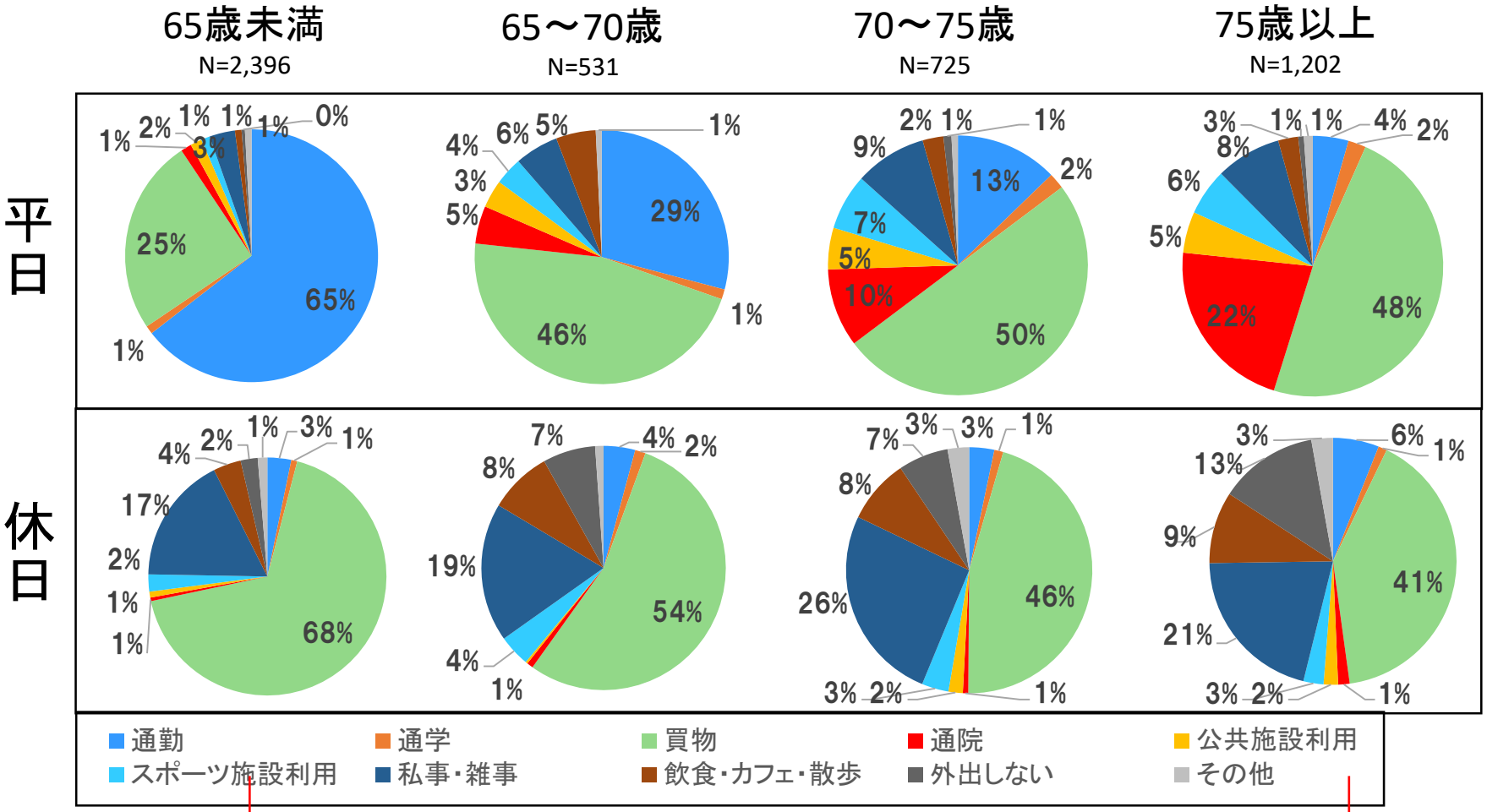


66%の人が知っており、知名度は高いと考えられる

どのように改善しても利用しない人は35%

改善すれば利用する人は50%
→中でも「市立病院までの直行便の増加」「新田駅西口への乗り入れ」の割合が多い

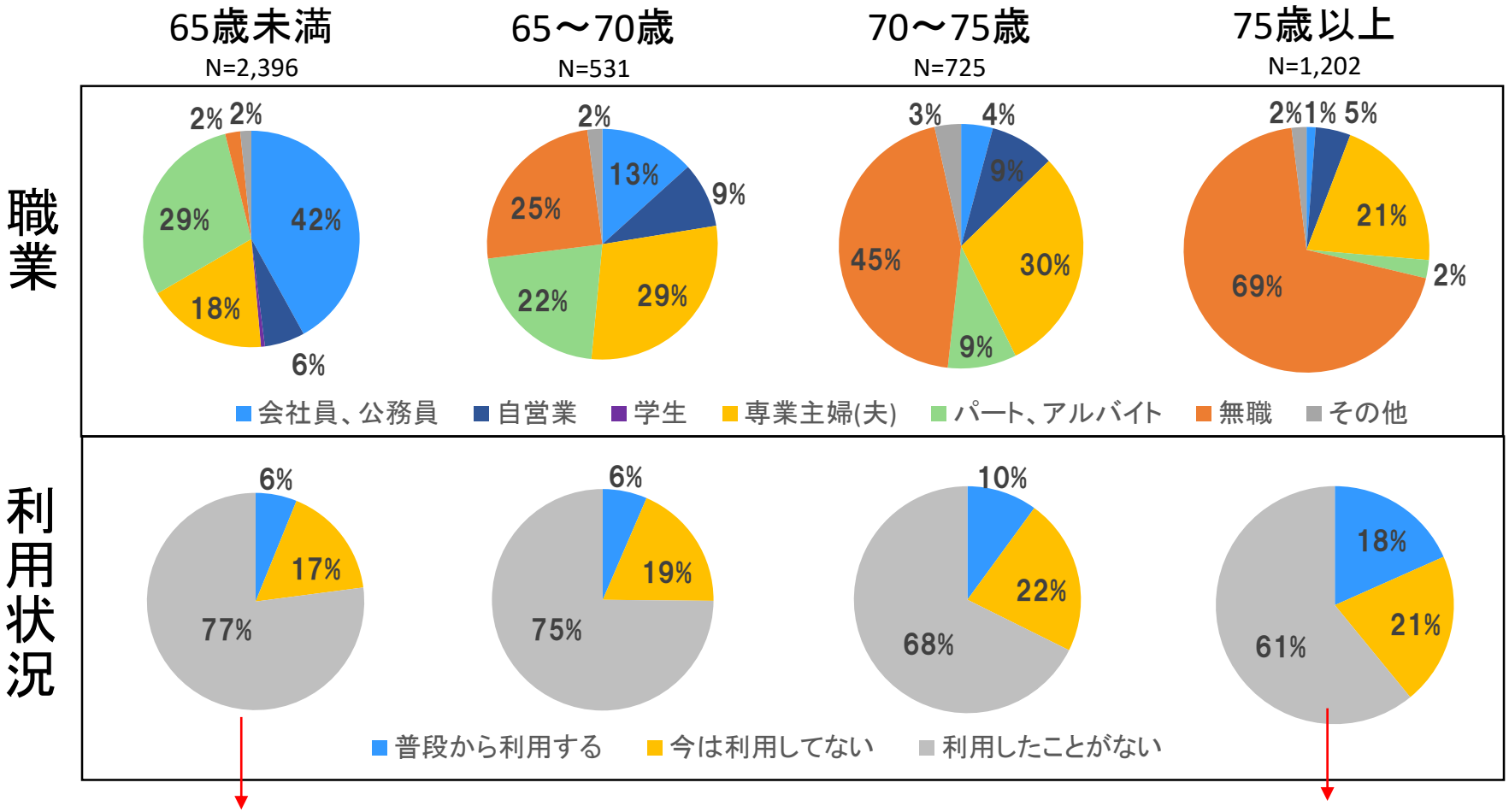
■年齢による違い
①外出行動



・平日は通勤が多い
・休日は買い物が多い

・平日は、買い物・通院が多い
・休日は買い物が多い

■年齢による違い
②利用状況



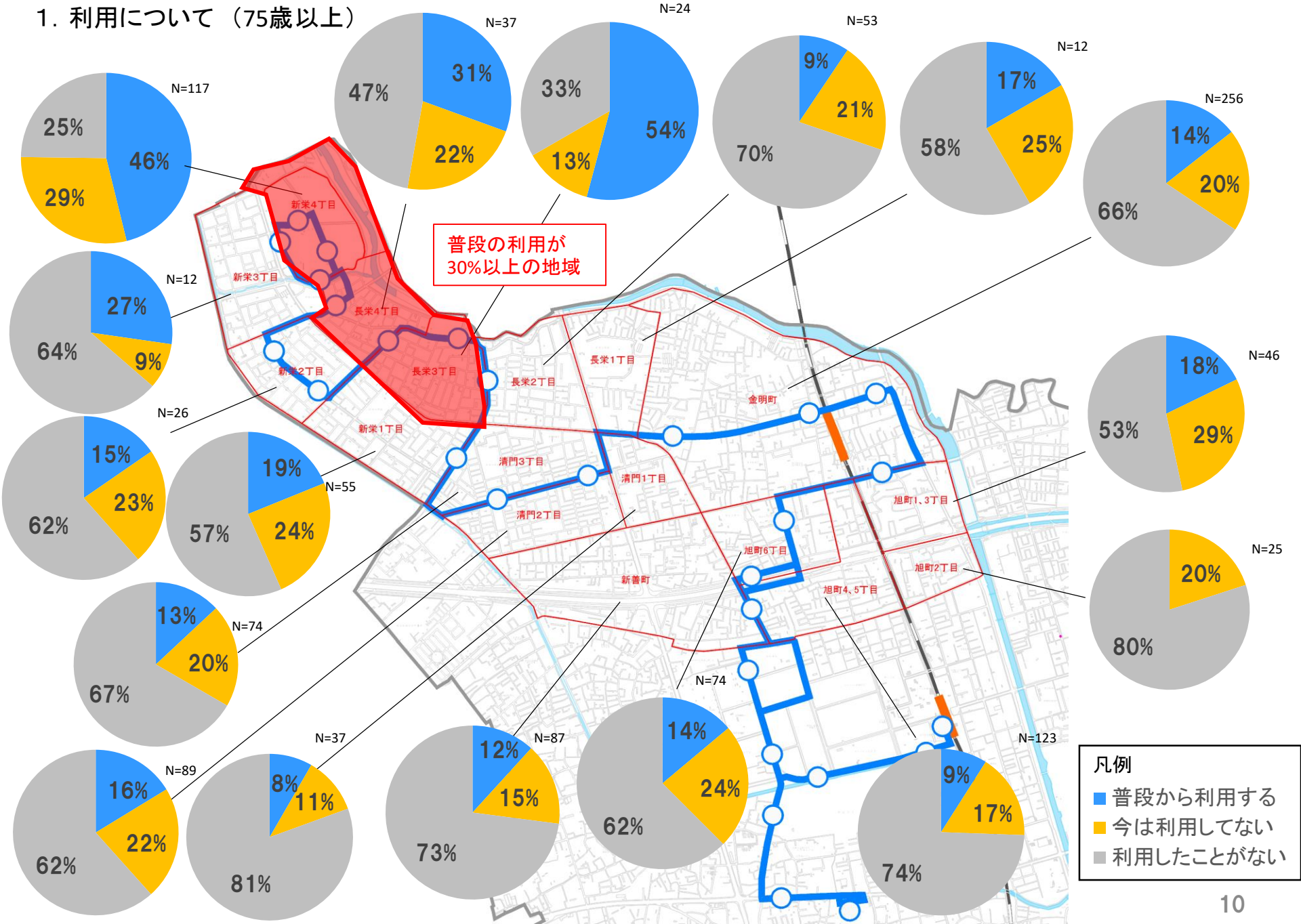
・職に就いている人が多い
・利用は少ない

・職に就いてない人が多い
・利用が多い

→75歳以上が特に利用しているため、地域ごとの課題を75歳以上に絞って分析次頁以降)

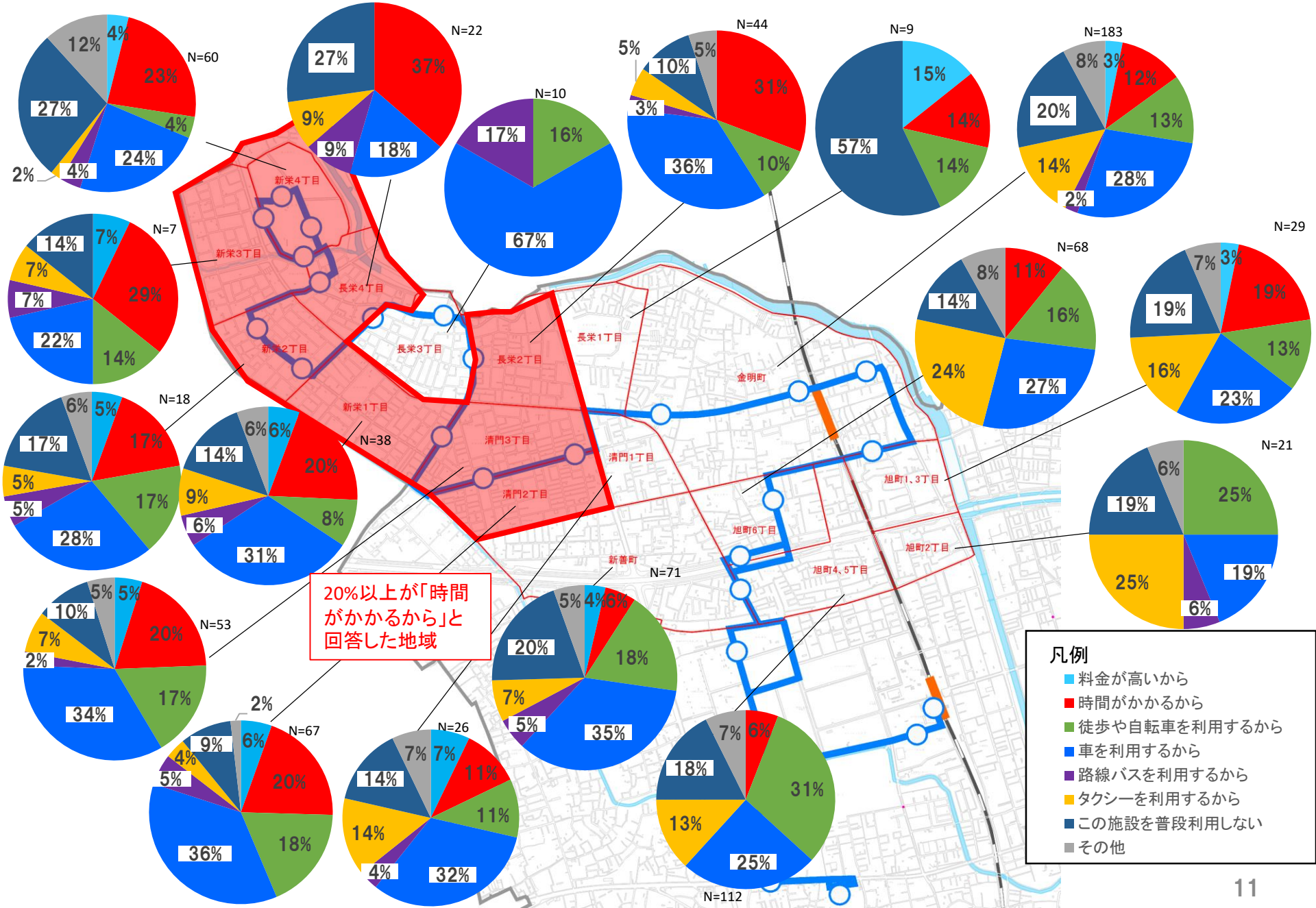
■地域による違い

1. 利用について（75歳以上）



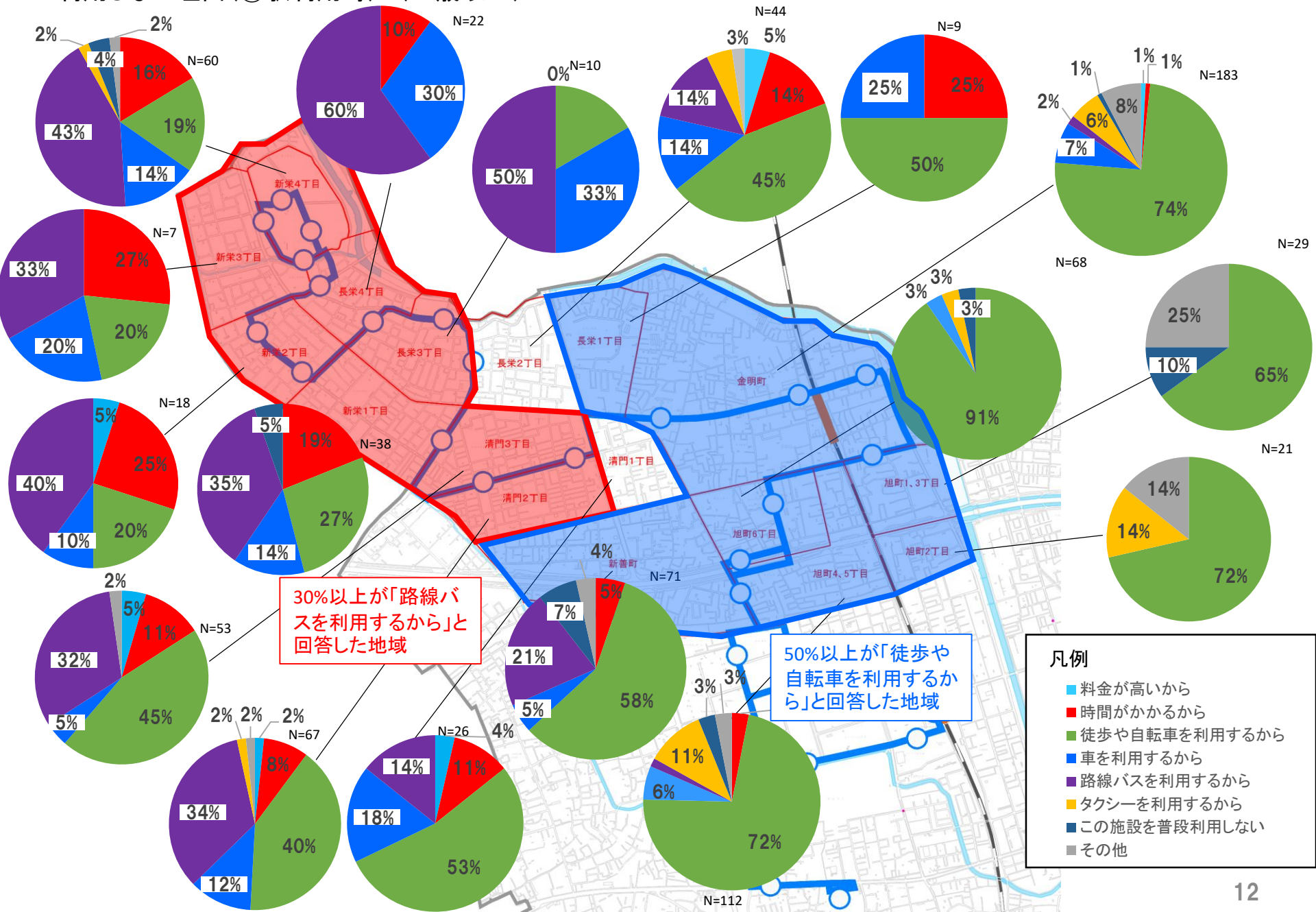
■地域による違い

2. 利用しない理由（①病院利用時）（75歳以上）



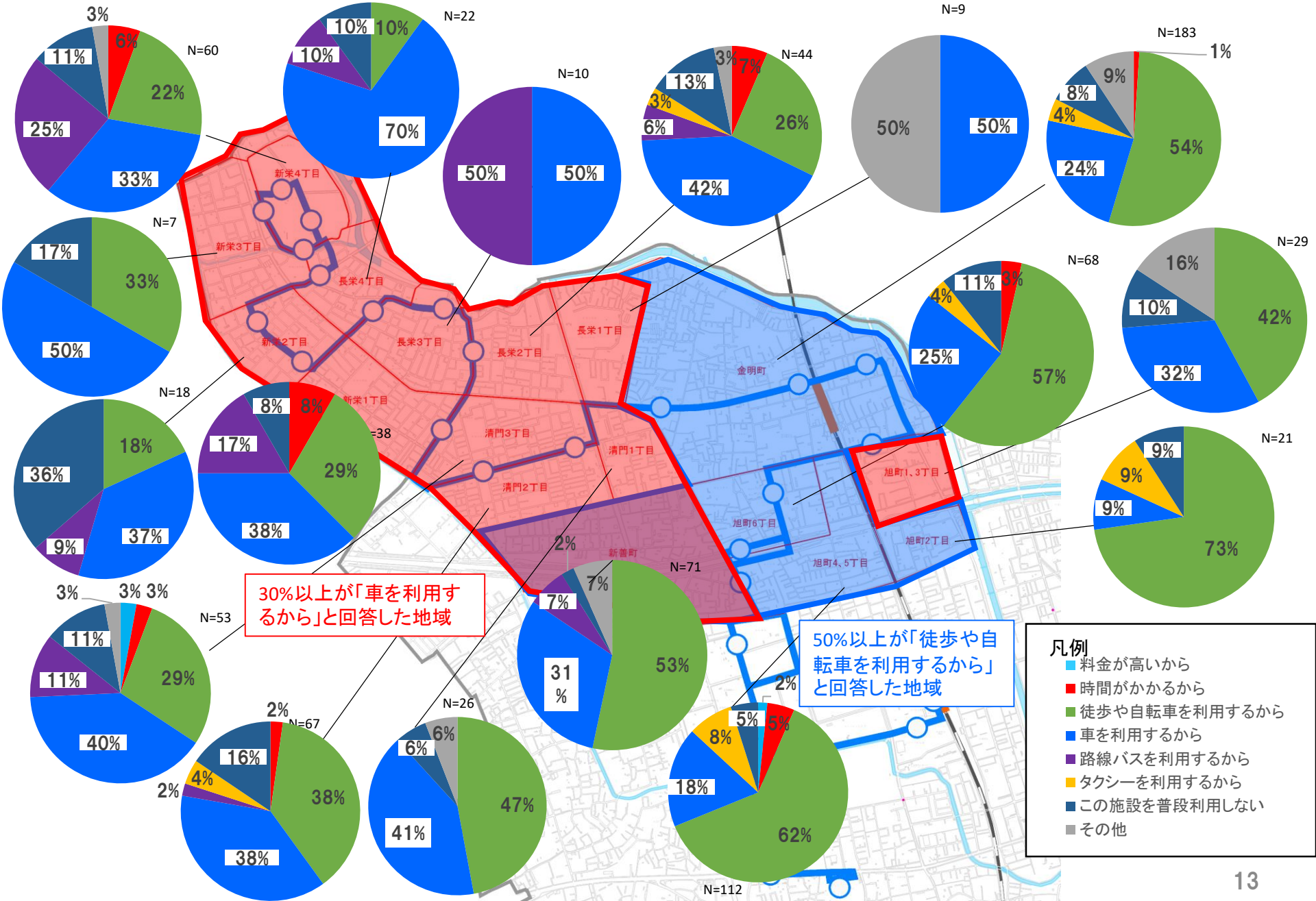
■地域による違い

2. 利用しない理由（②駅利用時）（75歳以上）



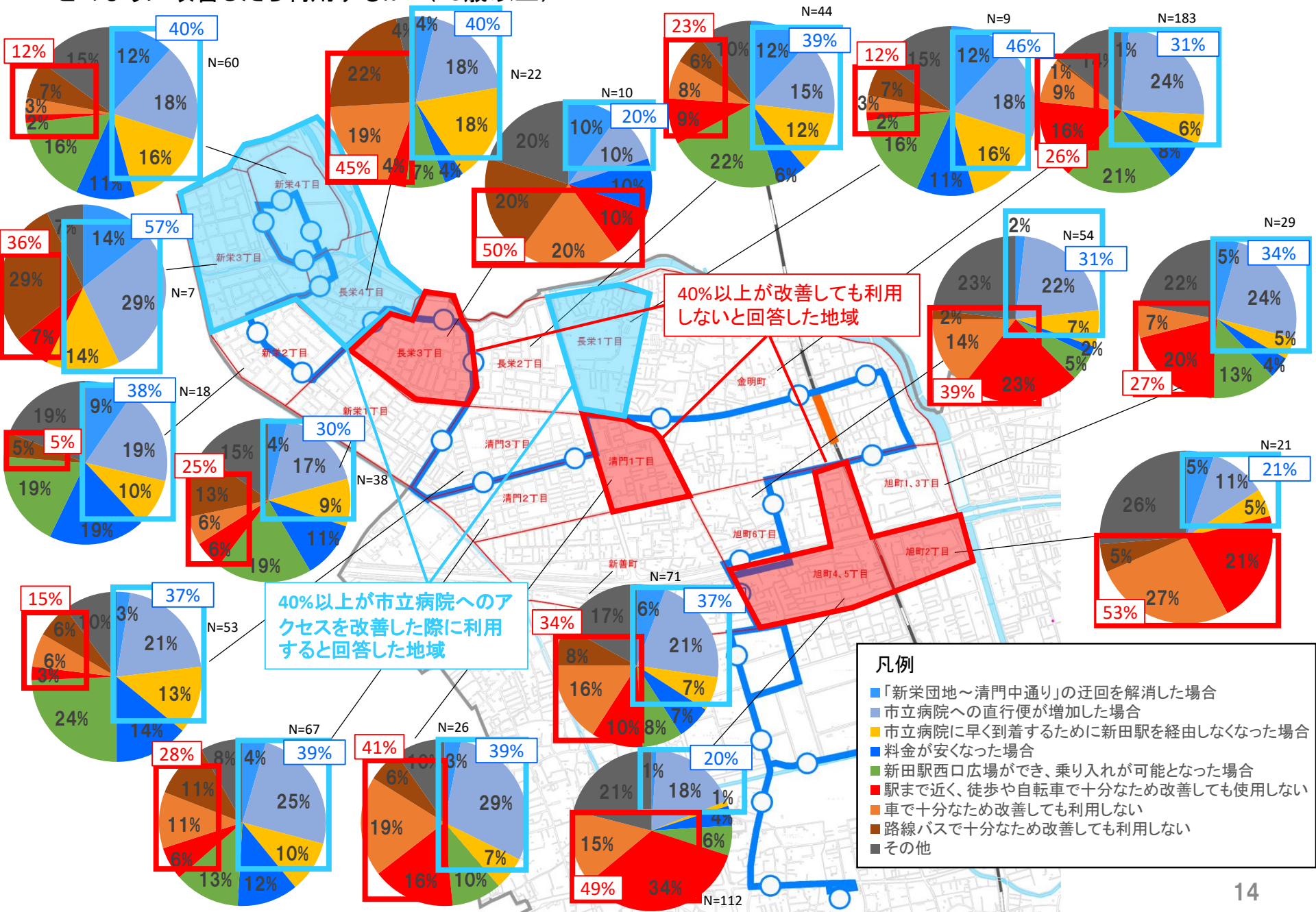
■地域による違い

2. 利用しない理由（③商業施設利用時）（75歳以上）



■地域による違い

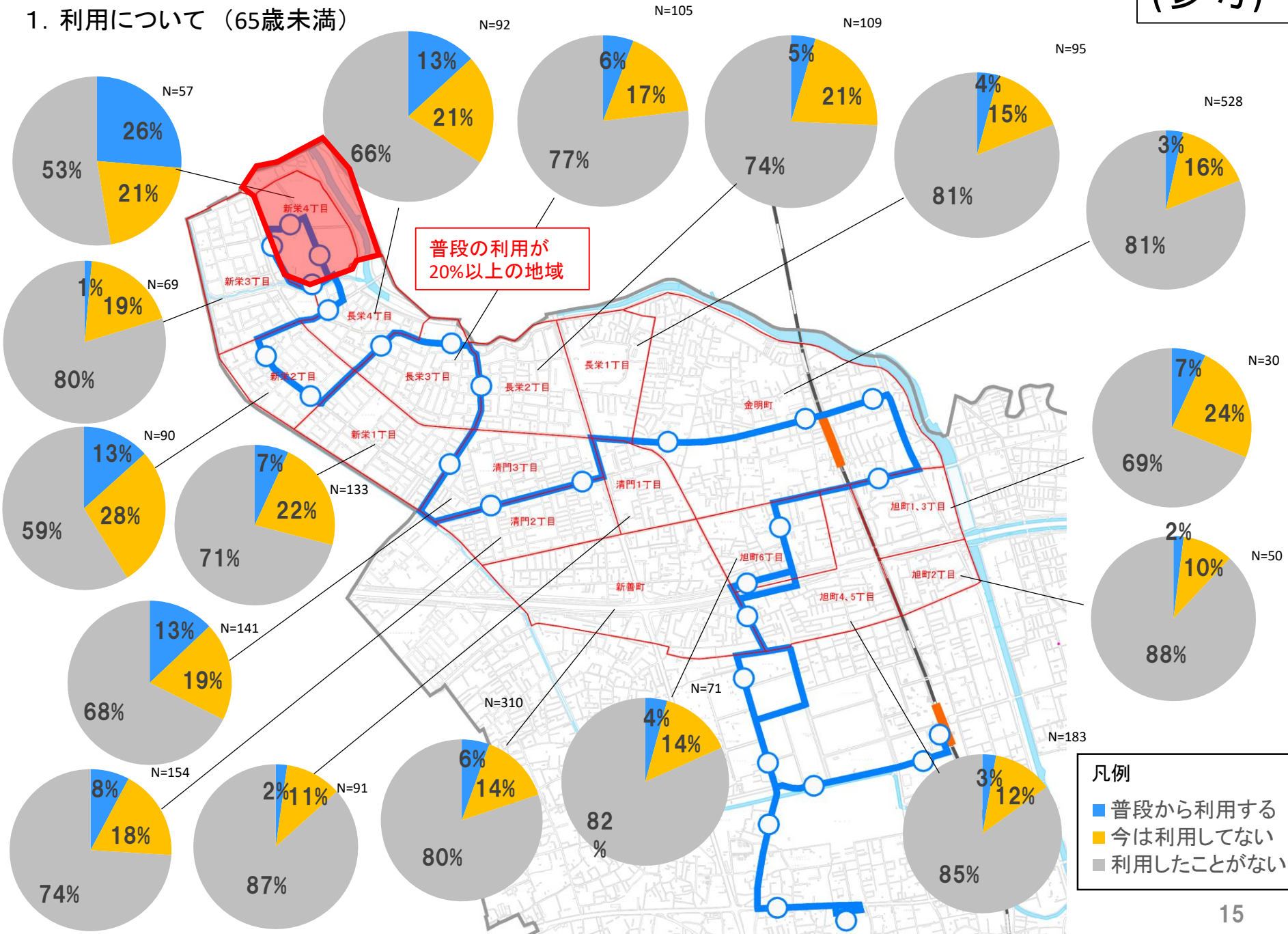
3. どのように改善したら利用するか （75歳以上）



■地域による違い

1．利用について（65歳未満）

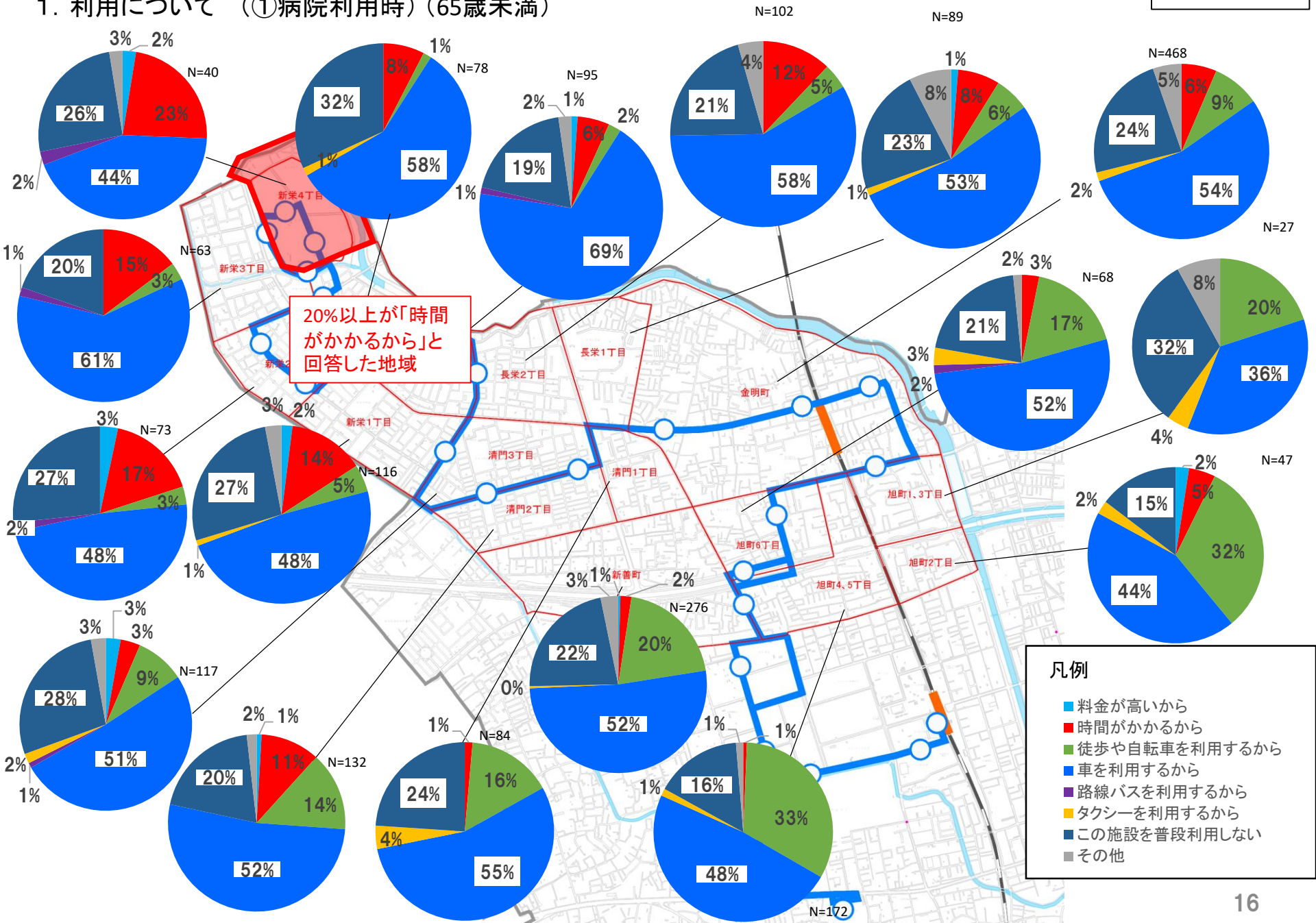
(参考)



■地域による違い

(参考)

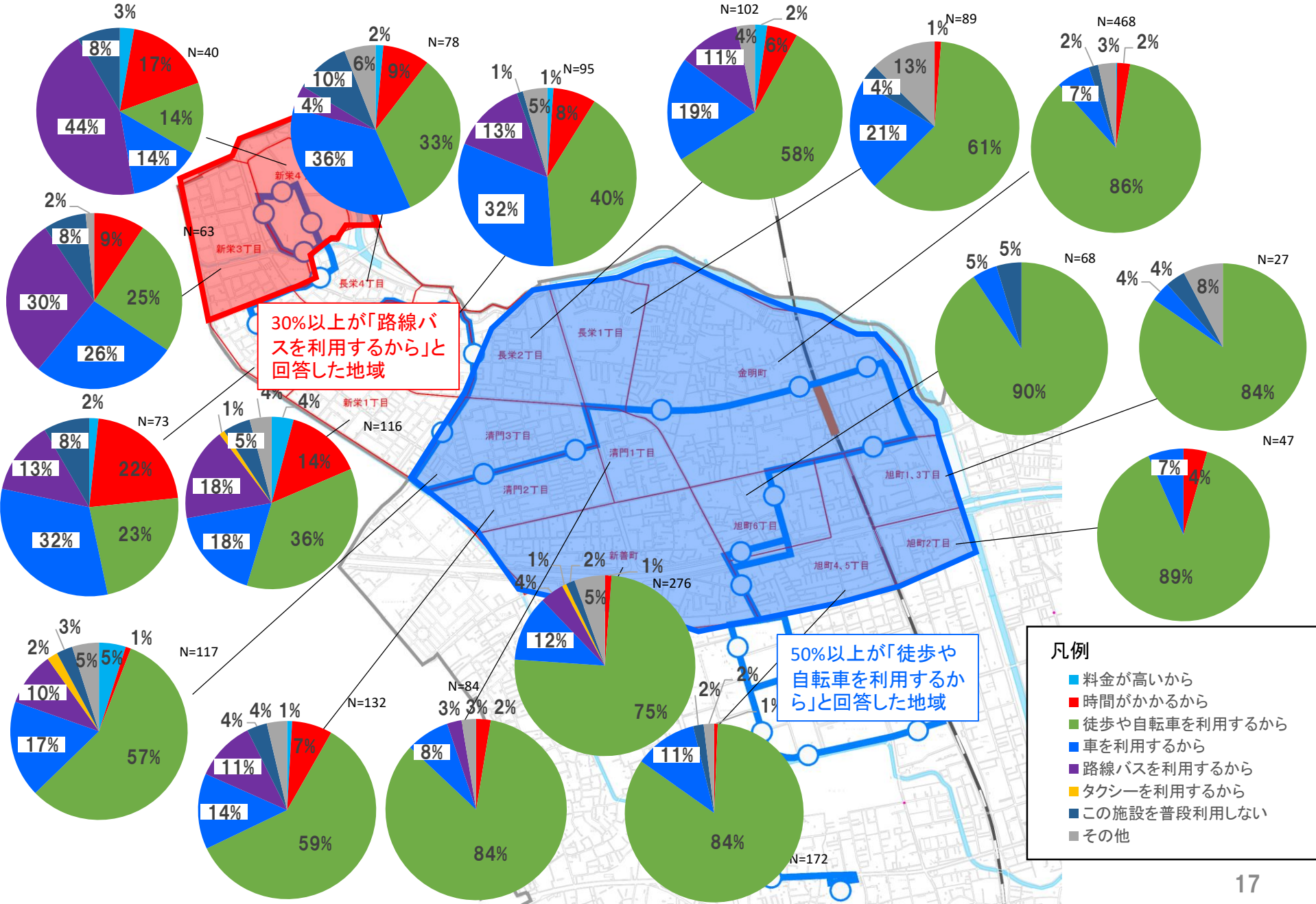
1．利用について　（①病院利用時）（65歳未満）



■地域による違い

2. 利用しない理由（②駅利用時）（65歳未満）

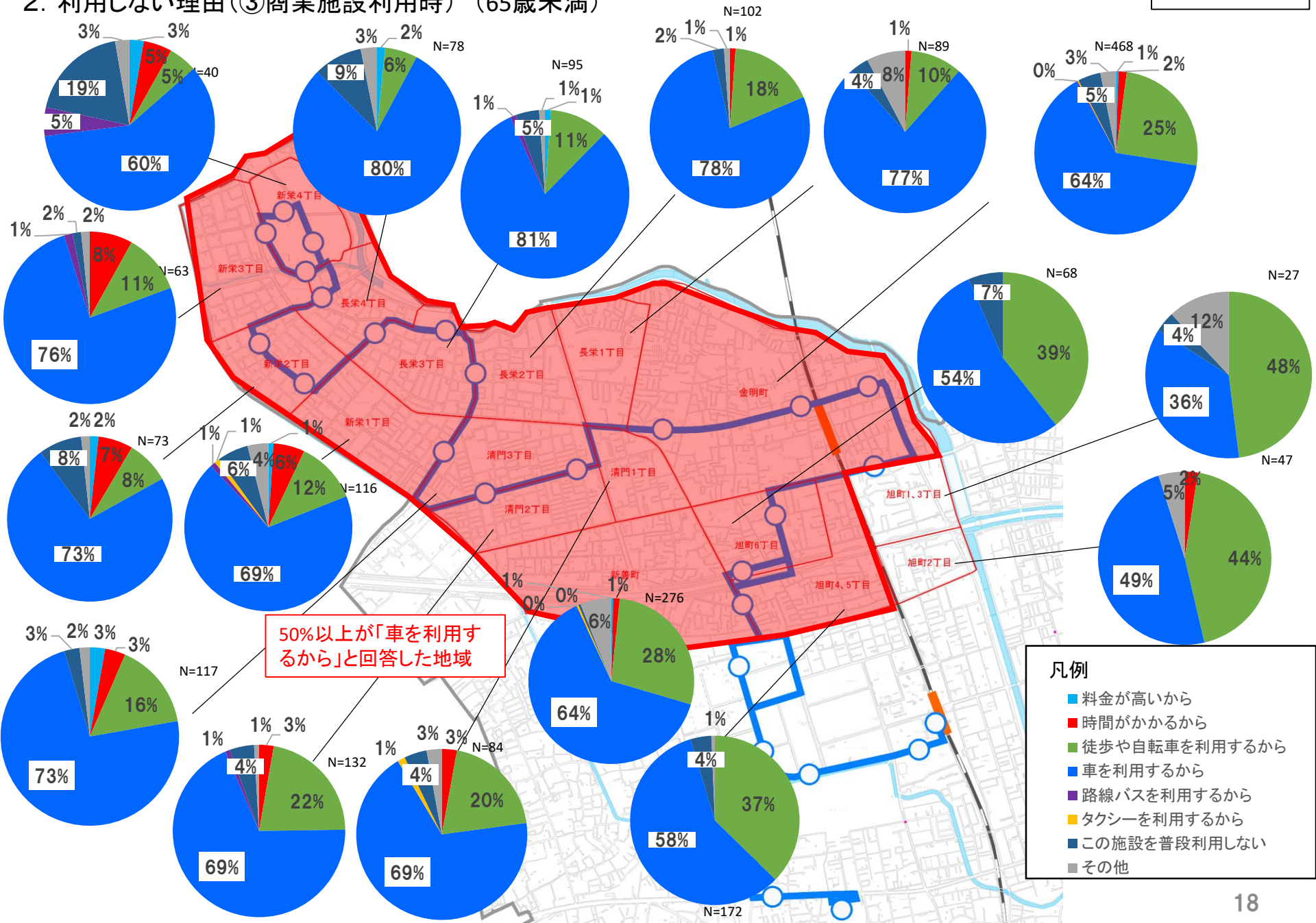
(参考)



■地域による違い

2. 利用しない理由（③商業施設利用時）（65歳未満）

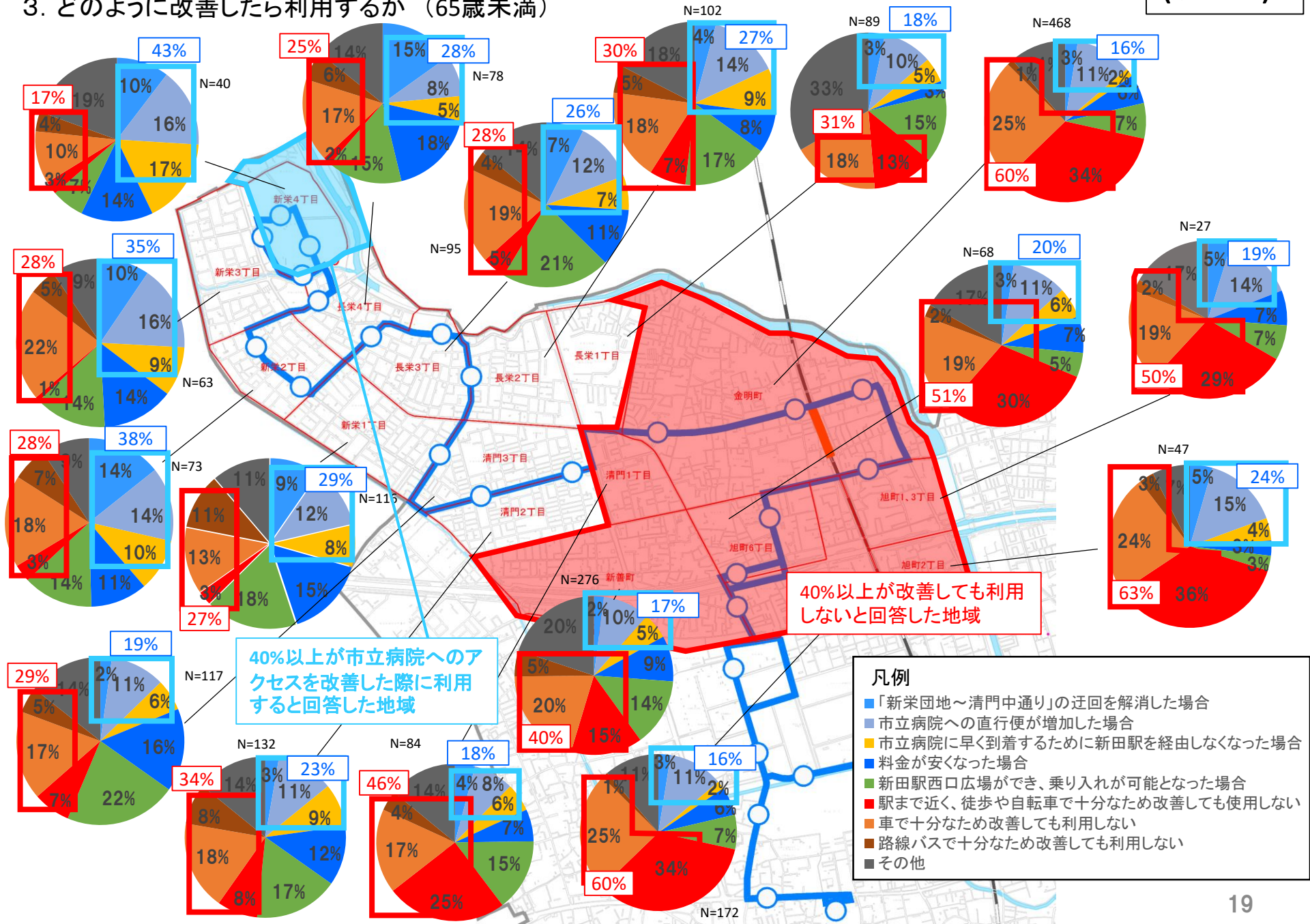
(参考)



■地域による違い

3. どのように改善したら利用するか （65歳未満）

(参考)



3. 調査結果のまとめ

・調査の結果を以下にまとめる。また、DO調査結果を含め、新田ルートの課題を抽出した。

アンケート調査結果まとめ

①病院利用については、アクセス時間がかかることに課題が見られる。
②駅への利用について、駅から遠い地域は路線バスを利用するため、パリポリくんバスを利用しない。
③駅への利用について、駅から近い地域は車や徒歩で十分なため、パリポリくんバスを利用しない。
④商業施設の利用について、車や徒歩・自転車等で十分とする意見が多く、パリポリくんバスのルート改善等で利用者の増加を図ることが難しい。

過年度のOD調査結果

■新田ルートの主要目的地は新田駅、獨協大学前駅、市立病院

課題

・「新栄」「長栄」「清門」地域では新田駅までのアクセスを路線バスが担っているため、パリポリくんバスによる新田駅への利用が少なくなっている。
・新田駅を経由することによって、乗車時間と乗車料金が増え、需要のある市立病院までの利用者のサービス水準が落ちている。

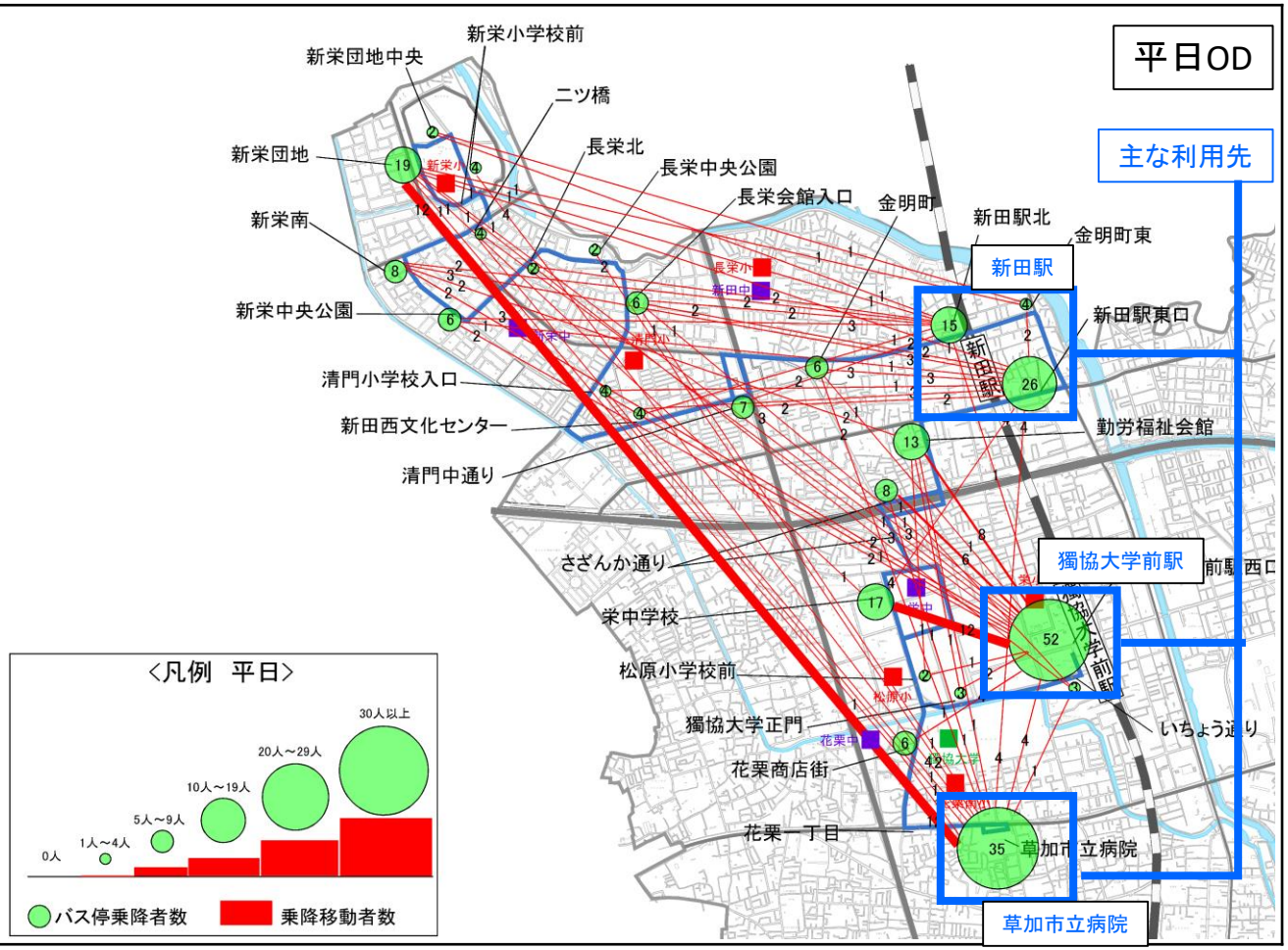
(参考)

■新田ルートのOD調査結果（過年度実施）
①平日

■調査結果
—主な利用先—
〇新田駅(41※人)
※新田駅北(15人)+新田駅東口(26人)
〇獨協大学前駅(52人)
〇草加市立病院(35人)

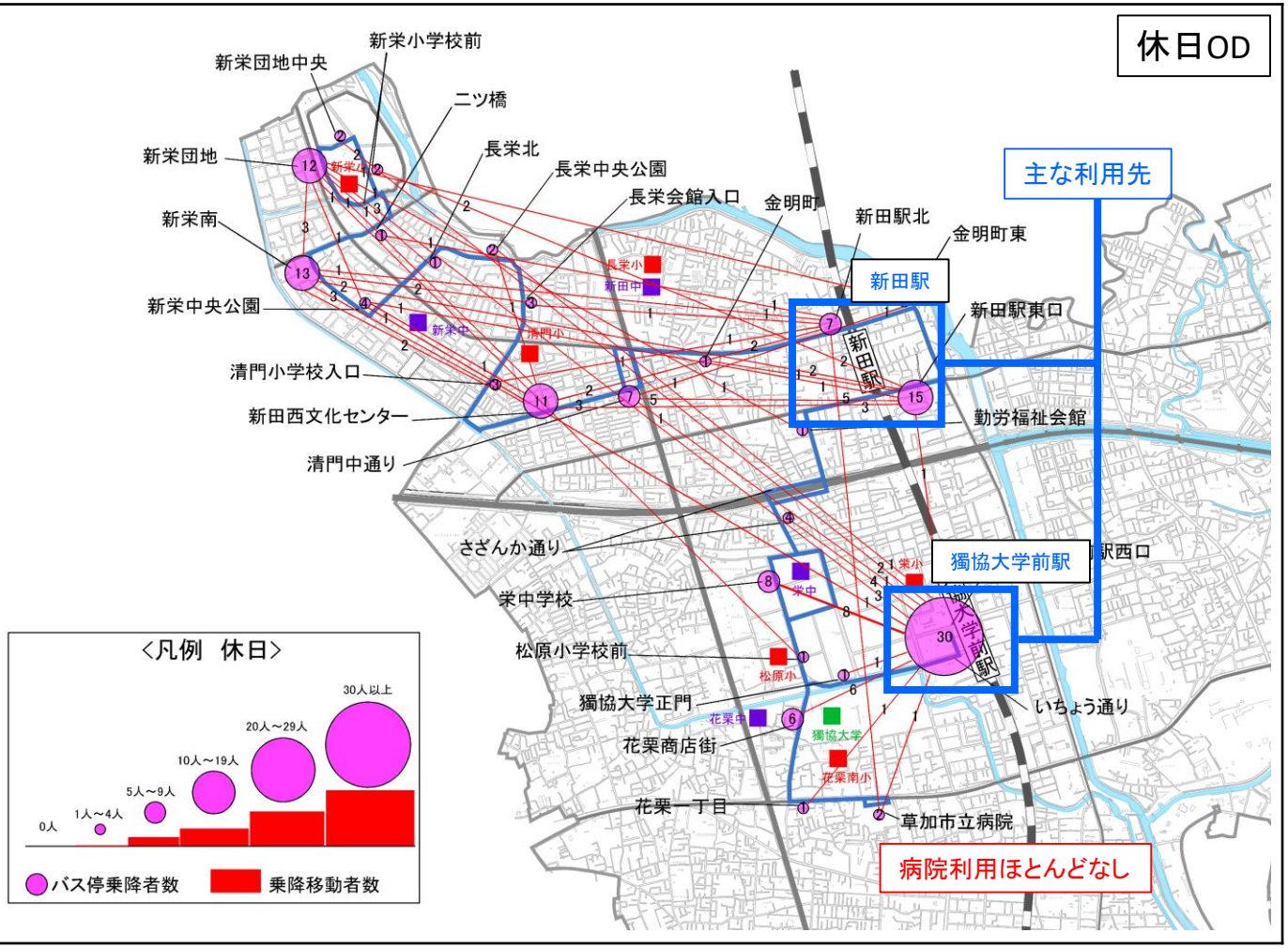
—利用が多いバス停間—
〇新栄団地～市立病院
〇栄中～獨協大学前駅

■備考
〇新栄団地～新田駅は既存の路線バスが運行している。
〇草加市立病院の利用者35人の内、国道4号より西の地域から利用している人数は22人（約6割）



(参考)

■新田ルートのOD調査結果（過年度実施）
②休日

■調査結果
—主な利用先—
〇新田駅(22※人)
※新田駅北(7人)+新田駅東口(15人)
〇獨協大学前駅(30人)

■備考
〇休日は草加市立病院の利用がほとんどいない。
〇草加市立病院の外来休診日は以下の通り。
・第2・4・5土曜日
・日曜日
・祝日
・年末年始(12/29～1/3)